

協力病院とのHybrid研修

私が徳島大学病院を選んだ理由は、大学病院での研修を中心に、複数の協力病院での研修が可能であり、研修する診療科や期間等、自分に合ったプログラムを組むことができると考えたからです。実際に研修が始まると、日々の診療のなかで、身につけたい知識・考え方、習得したい手技が増えてきます。その時、プログラムの変更や研修をしたい診療科・協力病院の追加等、急遽様々な要望を出しましたが、柔軟に対応していただきました。また、どの先生方も熱心に丁寧な指導をしてくださりますし、大学病院ならではのアカデミックなカンファレンスや先進医療に触れることができる一方、協力病院ではcommon diseaseや救急対応が学べる等「いいところどり」の研修が可能です。

研修期間も、残す所1年を切りましたが、恵まれた環境に甘んじることなく、いつか「この先生なら大丈夫」としてもらえるよう、目の前の患者さん一人一人と真摯に向き合い、その時自分にできる精一杯の努力を積み重ねていきたいと思えます。



あなたの可能性は無限大です。一緒に成長しましょう。(指導医より)

<研修プログラムの特徴>

大学病院ならではの3年目以降の専門医研修につながる研修プログラムを用意しています。協力病院も徳島県だけではなく、日本全国に存在し、各研修医が充実した研修を行えるよう、数多くの選択肢があります。また、2年間の臨床研修では、プライマリ・ケアを中心とした基本的な診療能力を習得できるように計画しています。



高橋 拓
研修医/2年目

(徳島大学卒業・徳島県出身)

徳島大学病院

〒770-8503 徳島県徳島市蔵本町2丁目50-1
徳島大学病院卒後臨床研修センター
TEL: 088-633-9359 FAX: 088-633-9358
E-mail: bsotsugo@tokushima-u.ac.jp
URL: <http://www.tokudai-sotsugo.jp/>

検索 → 研修医資料